

市長定例会見

2026年9月10日

1. 倒木・巨木化対策関連事業の推進

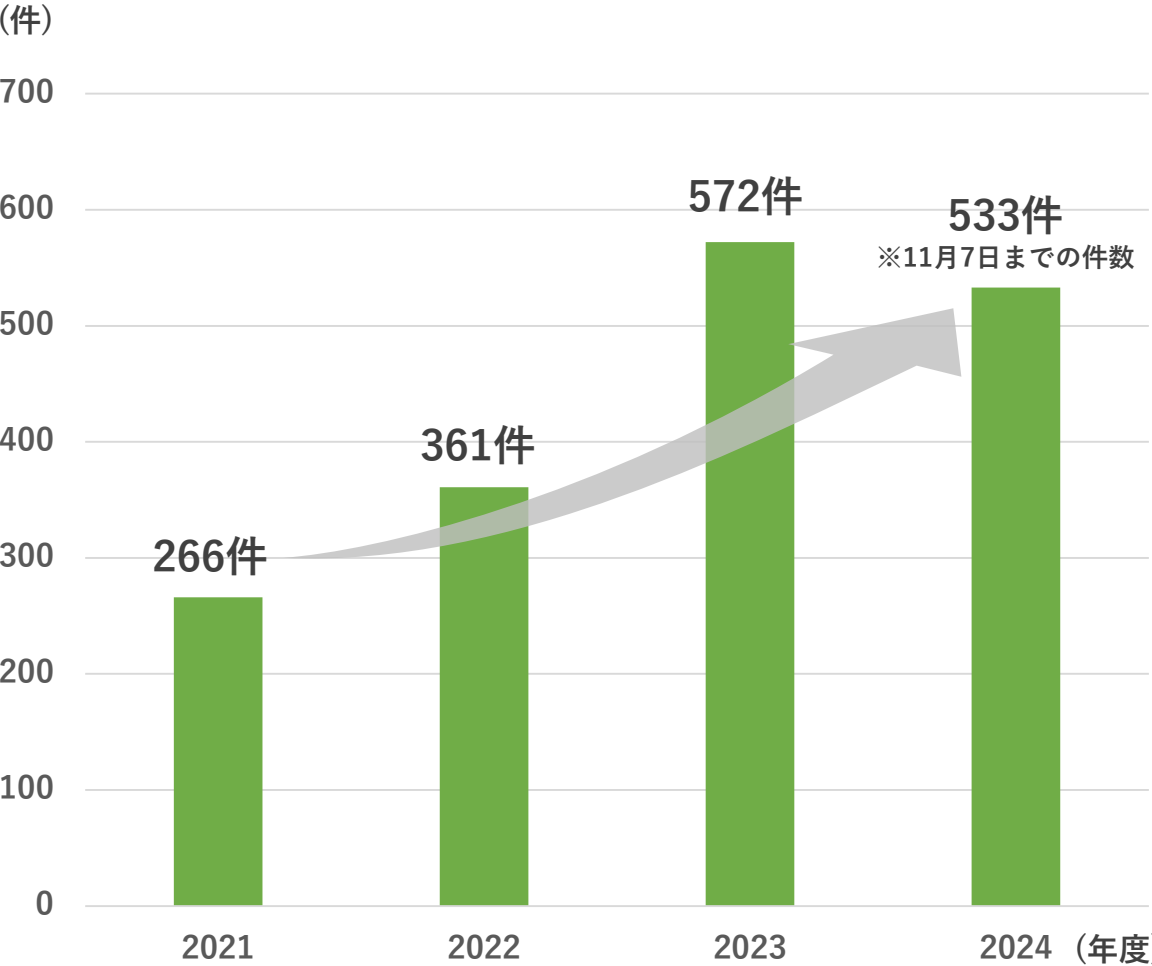
2. 困難を抱えるこども・若者をひとりにしない

～ 交流・相談拠点“PORTこうべ”開設 ～

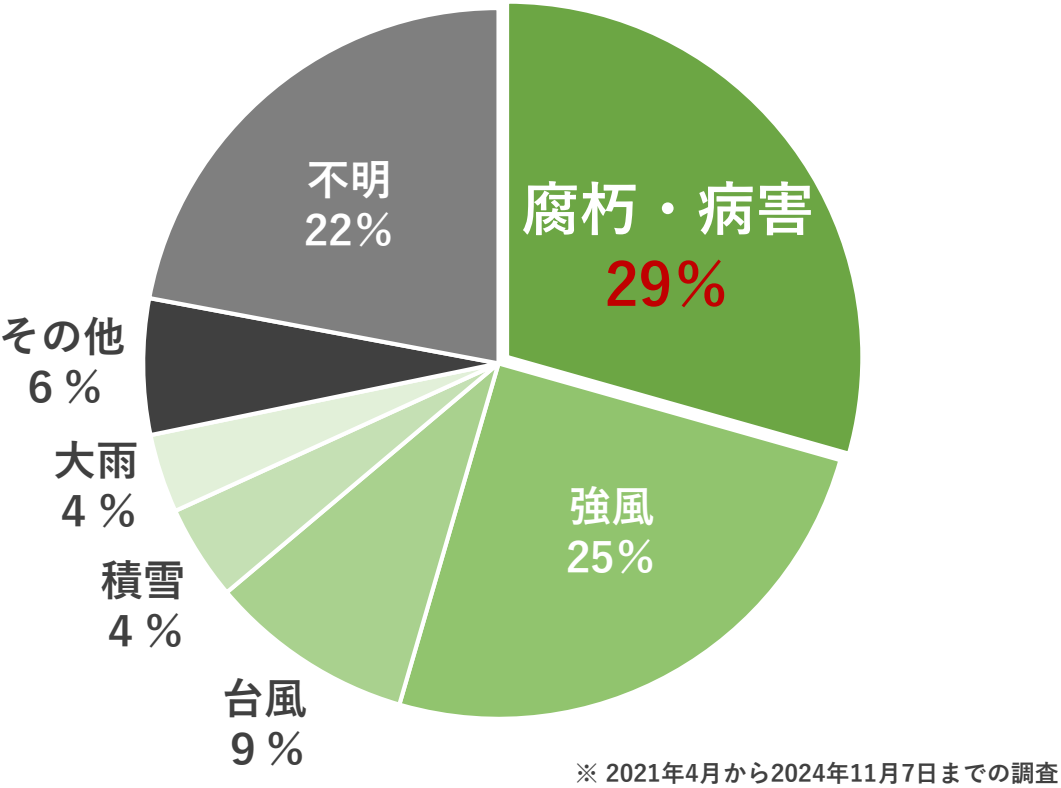
倒木・巨木化対策関連事業の推進

全国的に発生する倒木事故

[倒木の事故発生件数]



[倒木の要因]



出典：国土交通省 倒木等による事故に関する全国調査をもとに神戸市作成

神戸市が取り組んできた倒木対策

BE KOBE

○ 市内に存在する街路樹約10万本、公園約1,700か所にアプローチ

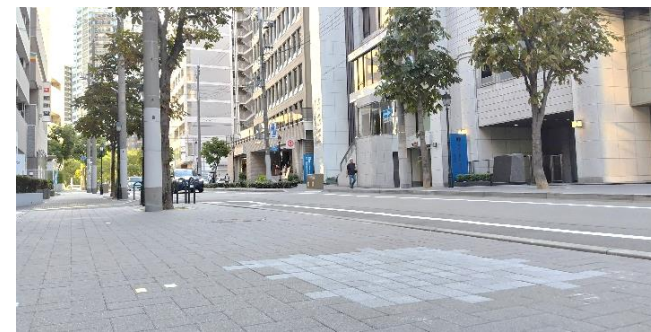
専門家や最新技術による
樹木の状態確認



危険な樹木(道路法面樹木含む)
を計19,000本程度伐採



伐採後は場所に合わせ
植え直しや舗装を実施



残りの危険樹木についても計画的に伐採を進める

- これまで、倒木の危険性が高い樹木や、
交通への影響度が高い場所の樹木を優先的に伐採してきた
- 一方で、公園内等における巨木化した樹木や、
主要道路以外の道路法面樹木の伐採が未実施であった



伐採範囲の拡大と更なる予防保全の推進を検討

市民の安全確保に向けた取り組みを強化

強化する3つの事業（補正予算）

BE KOBE

倒木・巨木化対策

(23,000万円)

[主な取組み]

街路樹・公園樹等の対象拡大

市有林内等樹木の伐採

森林の再生

(4,100万円)

[主な取組み]

伐採樹木の循環利用

作業に必要な林道補修

生物多様性の
維持・回復

(3,000万円)

[主な取組み]

生物・森林資源の調査

森林内環境整備

倒木・巨木化対策

BE KOBE

公園樹木



倒木リスクが大きくなる巨木化への対策

街路樹



緑道等の木々が集まった箇所の伐採強化

道路法面樹木



六甲山を縦走する道路を中心に拡充

市有林



神戸市外国語大学等の追加伐採

森林の再生 / 生物多様性の維持・回復

BE KOBE

森林の多面的な機能を持続的に発揮するため、
森林の再生と生物多様性の維持・回復にも取り組む

〔森林の再生〕

搬出木材資源利用



林道等基盤整備



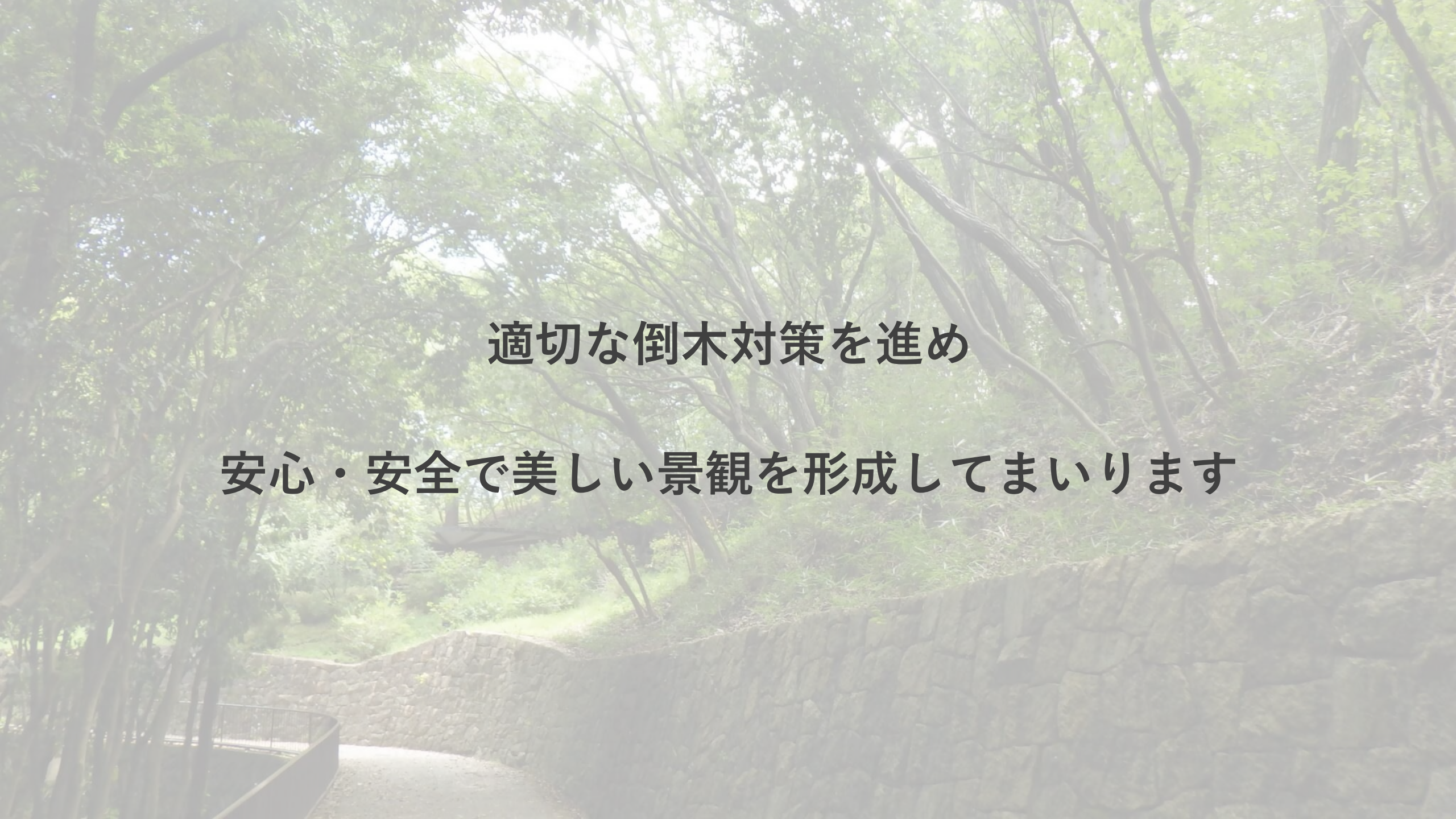
〔生物多様性の維持・回復〕

生物調査



環境整備



A scenic view of a park with a stone wall, a path, and many trees. The image is slightly faded, serving as a background for the text.

適切な倒木対策を進め

安心・安全で美しい景観を形成してまいります

**困難を抱えるこども・若者をひとりにしない
～ 交流・相談拠点“PORTこうべ”開設 ～**

市内児童養護施設

- 施設数 13か所
- 毎年約40名が自立に向け退所

抱える課題

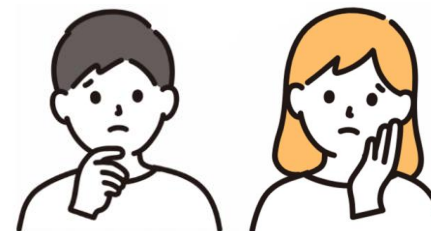
- 頼れる大人が少ない
- 家庭等の居場所がない
- 生活基盤が不安定

[退所者の声から見えてくる状況]

生活に必要な手続きで困っても
誰に聞けばいいか分からない

生活費や学費の確保に
苦労している

身近なつながりがなく
孤独を感じる



支援の実施状況と傾向

BE KOBE

働くイメージの具体化

退所前後の助言・フォロー

生活訓練の場の提供

食料等の配布・生活の相談



○ 生活が自立安定しているのは **約半数**

○ 自立安定していない退所者は

繁華街に集まることで犯罪やトラブルに巻き込まれる等のリスク

➡ 公的支援につなげていない若者にも類似の傾向が見られる

困難を抱える
こども・若者を対象

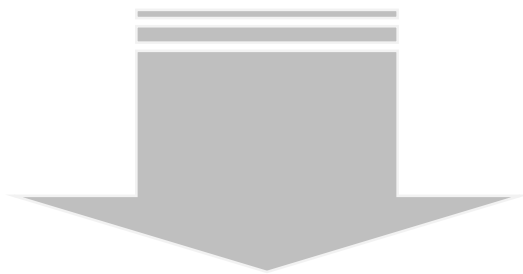
新たな
つながりの構築

日常的な
フォローアップ

親を頼れない者
公的支援につながない者

同じ境遇の仲間との出会い
若者同士の情報交換

身近な相談先
必要な支援への接続



孤立を防ぎ、必要な支援につなぐための相談・交流拠点を開設します

“PORT こうべ” 開設（2026年9月12日）

BE KOBE

開所時間 | 火曜・土曜 15：00 ～ 20：30
木曜 15：00 ～ 18：00

場 所 | 中央区二宮町4丁目23-7
（JR三ノ宮駅から徒歩約10分）

対象者 | 概ね20代までの

- ・ 児童養護施設等退所者
- ・ 虐待経験等がありながら
公的支援につながない者

利用方法 | 当日までにLINEで申し込み



“PORTこうべ”の事業内容

BE KOBE

職員や仲間との交流拠点



イメージ

相談・手続き支援



イメージ

気軽に立ち寄れる居場所

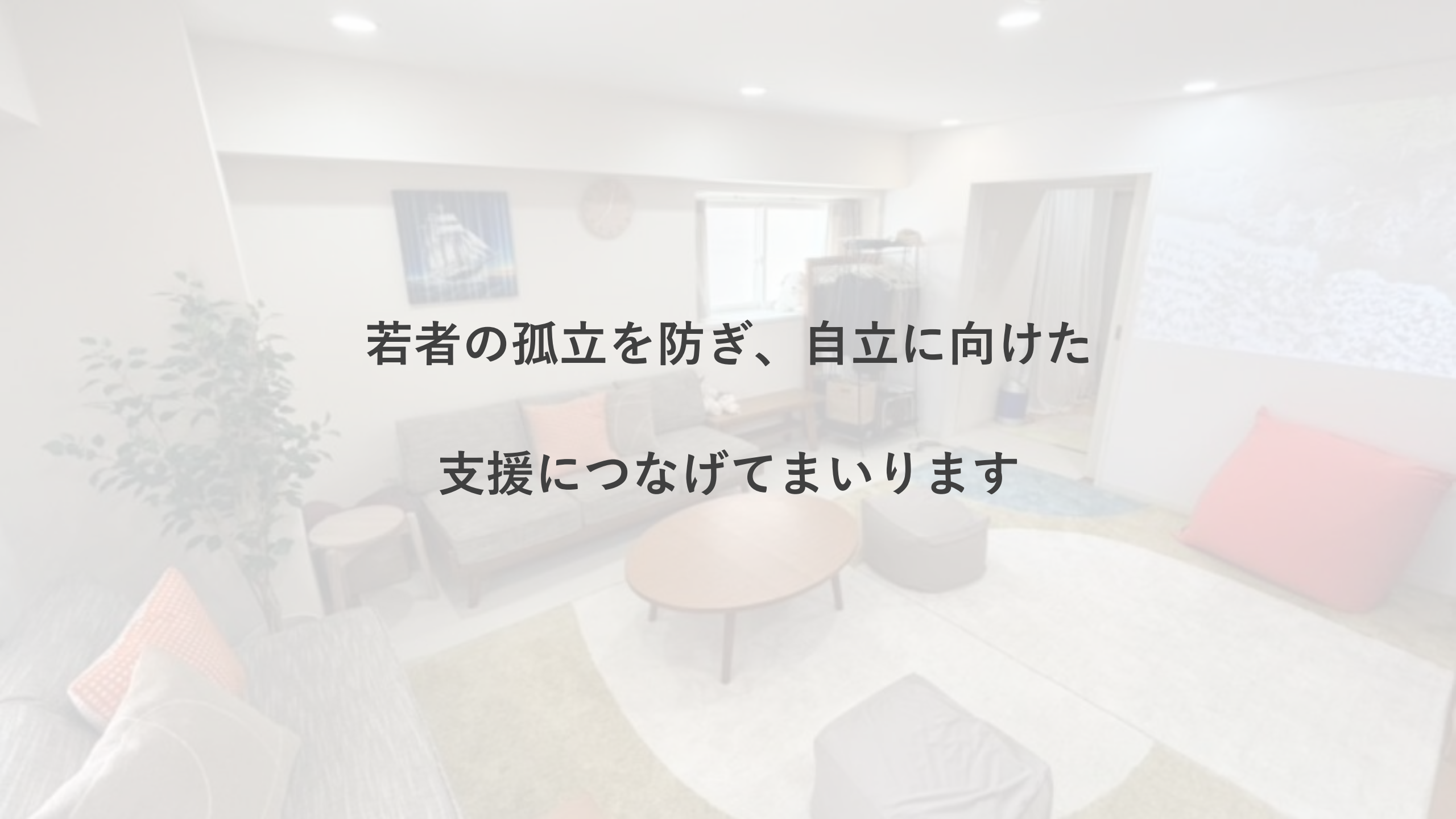


イメージ

食事の提供



イメージ



若者の孤立を防ぎ、自立に向けた
支援につなげてまいります